

第 27 回放射線管理分科会 議事録（案）

1. 日 時：2021 年 9 月 22 日（水）14 時 05 分～15 時 04 分
2. 場 所：一般社団法人 日本電気協会 4 階 A, B 会議室（Web 会議併用）
3. 出 席 者（敬称略、順不同）

出席委員：中村分科会長(東北大学名誉教授), 上巣副分科会長(日本アイトップ協会), 服部副分科会長(電力中央研究所), 大浦幹事(日本原子力発電), 小幡(日立製作所), 川島(東芝エレキシステムズ), 金野(日立製作所), 渡邊(三菱重工業), 中島(富士電機), 相澤(北海道電力), 岸(北陸電力), 紺野(東北電力), 松永(中部電力), 成田(電源開発), 東(九州電力), 三浦(関西電力), 大山(日本原燃), 赤羽(量子科学技術研究開発機構), 木内(日本原子力研究開発機構), 黒澤(産業技術総合研究所), 近内(海上・港湾・航空技術研究所), 住谷(日本原子力研究開発機構), 柚木(産業技術総合研究所), 飯本(東京大学)*1, 井上(東京都立大学), 加藤(横浜薬科大学), 高田(防衛大学校), 横山(藤田医科大学), 阿南(原子力安全技術センター), 原口(原子力安全推進協会), 大石(日本環境調査研究所)

（計 31 名）

代理委員：古川(東京電力 HD, 飯田委員代理), 中川(四国電力, 大鹿委員代理), 伴(高エネルギー加速器研究機構, 波戸委員代理), 原(中国電力, 野崎委員代理) （計 4 名）

欠席委員：山瀬(千代田ケンル) （計 1 名）

説 明 者：放線モニタリング指針検討会 鈴木副主査(東北電力), 伊藤委員候補(中部電力) （計 2 名）

事 務 局：原, 田邊（日本電気協会） （計 2 名）

*1：議題(4)より出席。

4. 配付資料

- 資料 27-1 原子力規格委員会 放射線管理分科会委員名簿
資料 27-2 第 26 回放射線管理分科会 議事録（案）
資料 27-3 放射線モニタリング指針 JEAG 4606-20xx の改定について（進捗報告）
資料 27-4 Web 会議併用における 2021 年分科会分科会長の選任について（案）

参考資料-1 第 77-2 回 原子力規格委員会 議事録

5. 議 事

事務局から、本会にて、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触するおそれのある活動を行わないことを確認の後、今回は Web 併用会議で実施することを説明後、議事が進められた。

（1）資料の確認、代理出席者、定足数の確認、常時参加者、オブザーバ出席者の承認、説明者の紹介、検討会委員の承認

事務局より、代理出席者 4 名の紹介があり、分科会長の承認を得た。確認時点で出席委員数は代理出席を含め 34 名で、開催条件である分科会規約第 10 条（会議）第 1 項に基づく、委員総数の 2/3 以上の出席を満たしていることを確認後、説明者 2 名の紹介があった。その後配布資料の確認があった。

続いて事務局から、資料 27-1 に基づき、下記の検討会委員の変更の紹介があり、新委員候補は、分科会規約第 13 条（検討会）第 4 項に基づき、挙手及び Web 機能により決議の結果、全員賛成で承認された。

【放射線モニタリング指針検討会】

- ・退任 小形 委員(日本原子力発電) → 森井 新委員候補 (同左)
 - ・退任 柴 委員(日本原子力研究開発機構) → 森藤 新委員候補 (同左)
 - ・退任 城古 委員(関西電力) → 中嶋 新委員候補 (同左)
 - ・退任 濱口 委員(北陸電力) → 菅田 新委員候補 (同左)
 - ・退任 桐生 委員(電源開発) → 西 新委員候補 (同左)
 - ・江崎 新委員候補 (千代田ケンル)
 - ・伊藤 新委員候補 (中部電力)
- 【個人線量モニタリング指針検討会】**
- ・退任 小形 委員(日本原子力発電)
 - ・退任 工藤 委員(東北電力) → 鈴木 新委員候補 (同左)
 - ・退任 城古 委員(関西電力) → 中嶋 新委員候補 (同左)
 - ・退任 濱口 委員(北陸電力) → 菅田 新委員候補 (同左)
 - ・退任 南川 委員(中部電力) → 松永 新委員候補 (同左)
 - ・退任 桐生 委員(電源開発) → 西 新委員候補 (同左)
- 【放射線遮蔽設計規程検討会】**
- ・退任 小西 委員(東北電力) → 庄司 新委員候補 (同左)
 - ・退任 佐名木 委員(九州電力) → 山谷 新委員候補 (同左)
 - ・退任 城古 委員(関西電力) → 中嶋 新委員候補 (同左)
 - ・退任 濱口 委員(北陸電力) → 菅田 新委員候補 (同左)
 - ・退任 南川 委員(中部電力) → 松永 新委員候補 (同左)

(2) 前回議事録の承認

事務局より資料 27-2 に基づいて前回議事録の紹介があり、正式議事録にすることについて特にコメントはなく、全員賛成で承認された。

(3) JEAG4606「放射線モニタリング指針」の改定について

松永委員より資料 27-3 に基づき、JEAG4606「放射線モニタリング指針」の改定の進捗状況について説明があった。

主な説明は下記のとおり。

- ・次回の定期改定に向けて、新規制基準適合性審査の各電力事業者の状況、放射線シリーズ改定について予備的検討を実施中、今回の分科会で改定の方向性について確認を行う。
- ・改定の基本方針としては、2017 年の本指針の制定以降の規制要求、管理・測定手法等について調査を実施し、必要な部分は改定する。
- ・改定内容としては、原子力規制庁放射線モニタリング技術検討チーム検討結果の反映、新規制基準対応の適合性審査における、各発電所が得られた知見の反映、関連法令、関連指針及び JIS 等の最新化及び国際規格の反映がある。
- ・スケジュールとしては、2021 年度 2022 年度に改定案検討を実施し、2022 年度第 2 四半期に分科会、原子力規格委員会に中間報告を実施し、その後は状況を見て上程していく予定である。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ スケジュール的には 5 年に一度の定期改定が入っているということだが、改定時期はいつを想定しているのか。
- 元々は **2022** 年改訂予定であったが、**2023** 年度に改定ということで進めている。検討内容に応じて相談し進めていきたいと考える。
- ・ 原子力規格委員会の方に四半期に 1 回改定スケジュールを報告していることもあり、改定時期が **2022** 年度ではなく **2023** 年度になるのであれば早めに見直した方が良いと考える。

(4) 分科会長選について

事務局より資料 **27-4** に基づき、分科会長選任について説明があった。

主な説明は下記のとおり。

- ・ Web 会議併用における **2021** 年度分科会長選任について説明する。
- ・ 現在の中村分科会長は再任回数が 4 回となっており、分科会規約第 4 条（分科会長）第 5 項に基づき、新たな分科会長を選任する必要がある。
- ・ 今回 Web 併用会議のため、対面会議のように、その場で投票用紙を配り投票することができない。このため、他の分科会でも採用している、事務局より各委員に郵送で投票用紙及び返信用封筒を送付し、返信封筒には差出人を記入しない形で投票用紙に記入後、事務局に送付する形で投票を実施したいと考える。
- ・ 各委員の同意が得られたら、新しい分科会長候補者の推薦をしてもらい候補者に対して投票を実施したいと考える。
- ・ 事務局からの説明後、委員の了解が得られ、委員から分科会長候補の推薦を募った結果、上巣委員(日本アイソトープ協会)の推薦があり、更に他に推薦者がいないことを確認した。候補者を上巣委員とし、資料 **27-4** 記載の手順に従って、分科会長選任投票を実施することになった。

(5) その他

- ・ JEAG4610「個人線量モニタリング指針」改定案については **10** 月中に発行予定となっている。
- ・ 次回分科会は **3** 月末から **4** 月を予定しており、議題としては、放射線モニタリング指針の検討状況について実施する。
- ・ 来年、年初めに分科会の今年度活動報告・来年度活動を作成する必要があるが、次回開催が規格委員会に上げる時期に間に合わないと思われるため、内容については三役一任となった。
- ・ 中村分科会長から退任にあたり挨拶があった。

以上